

「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」

2023年度の募金による「音の出る信号機」を設置

## 「音の出る信号機」贈呈式&渡り初め式

2023年度の「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」で皆様からいただいた募金総額は888万7,440円。

この募金で『音の出る信号機』を広島県内に新たに4基設置することが出来ました。

設置場所は、広島市西区観音新町「県営グランド南交差点」、広島市安佐南区伴東「三菱沼田団地入口交差点」、三原市皆実「三原大橋北詰交差点」、尾道市古浜町「吉和交番前交差点」です。

10月21日（月）に広島県警への「贈呈式」を行い、午後には稼動。「県営グランド南交差点」では楠本アナと共に、地元の目の不自由な方や視覚障害者団体の役員の方々が「渡り初め式」を行いました。

「チャリティ・ミュージックソン」による『音の出る信号機』の寄贈は合計46基となり、県民の皆様からいただいた募金の総額は、およそ8,900万円に上ります。なお、今年度も「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」は11月1日に募金スタート、12月24日～25日は、24時間の特別番組で皆さまにご協力を呼びかけます。



渡り初めの様子（広島市西区・県営グランド南交差点）



障害者スポーツ大会等で県営グランドを利用される視覚障害者の方から多数要望をいただいた場所でした。



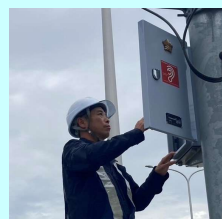
RCC 宮迫社長から  
広島県警 大木交通部長に目録を贈呈。



ラジオカー中継では、目の不自由な方から音の出る信号機への感謝と喜びの声が聞かれました。



今回の4基の設置により、  
広島県内に音の出る信号機は、計336箇所となりました。  
「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」では、  
46基の『音の出る信号機』の設置となりました。



■今年も11月1日から募金受付開始